

宇部支部事業報告

支部長 牟田薫

活動目標	地域包括ケアにおける看護力の連携と強化
評価と今後の課題	支部集会及び教育研修は感染対策を徹底し開催することができたが、教育研修の参加者は少なかった。感染状況を見ながら会員のニーズに沿った研修を企画していきたい。対面での健康相談・啓発等の事業(まちの保健室)に代わり健康に関するパンフレットを配布したが、好評であった。引き続き効果的な方法を検討する。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	<p>1)一般教育研修</p> <p>(1)支部教育研修会(教育職能合同)</p> <p>①R4.7.23:「摂食嚥下障害とは 看護のきほん」 講師: 山口大学医学部附属病院 中村由子 摂食・嚥下障害認定看護師 出席者: 39人</p> <p>②R4.11.12:「実践できる、できる!気持ちに寄り添う認知症看護」 講師: 宇部リハビリテーション病院 児玉悦子 認知症看護認定看護師 出席者: 14人</p>
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	<p>1)看護の日及び看護の心PR事業</p> <p>(1)各施設で看護の日及び看護週間行事を新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して実施</p> <p>2)健康相談・啓発等の事業</p> <p>(1)まちの保健室・助産活動:今年度開催中止 10月~3月:健康手帳等とマスクをセットしたものを保健センターとフジグランの宇部市の健康ブースに配置(計350セット)</p> <p>3)在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化(小野田支部と合同) 医療圏別訪問看護実践研修検討会 第1回検討会 R4.6.4 出席者8人 第2回検討会 R4.10.14 出席者10人 第3回検討会 R5.2.10 出席者8人</p>
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	<p>1)会員への福利厚生等に関する事業</p> <p>(1)教育職能合同研修会:R4.7.23(土) 教育委員と合同で実施</p> <p>①R4.7.23:テーマ「摂食嚥下障害とは 看護のきほん」 講師: 山口大学医学部附属病院 中村由子 摂食・嚥下障害認定看護師 出席者: 39人</p>
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	<p>1)支部役員会 6回開催(うち1回は書面会議)</p> <p>2)支部委員会 教育委員会 5回 推薦委員会 1回</p> <p>3)支部集会 R4.7.23(土) 出席者: 15人 委任状: 1828人</p> <p>4)その他</p> <p>(1)看護学校入学式・卒業式祝電、戴帽式出席</p> <p>(2)地域会議への出席</p> <p>①新型コロナウイルス感染症対策圏域会議 R4.4.21 オンライン会議</p> <p>②宇部市防災会議 R4.5.24</p> <p>③宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議 R4.6.17 書面開催</p> <p>④新型コロナウイルス感染症対策圏域会議 R4.9.16 オンライン会議</p> <p>⑤新型コロナウイルス感染症対策圏域会議 R4.10.27 オンライン会議</p> <p>⑥宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議 R4.11.29 オンライン会議</p> <p>⑦宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議 R5.2.9 オンライン会議</p> <p>(3)広報活動</p> <p>①県協会「きらめき」へ投稿</p>